あさまう

育成会ノートで表別 1号で 第91号で 1日発行 ア成28年3月1日発行



発行: 一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 神戸市中央区坂口通2-1-1 県福祉センター内 TEL (078) 221-4081 E-mail aar16910@par.odn.ne.jp URL http://www1.odn.ne.jp/~aar16910











地域のお年寄りと一緒に公民館に集まって ずずくりをします ずずくりは 300年ほど前から続いているそうで 子どもが大きな数珠を肩にかつぎ かねを打ち 「ナンマイド カンチロリ」と言いながら 一軒一軒まわっていたそうです 今は子どもも少なくなり みんなで公民館に集まり な輪になって かねの音に合わせ 全員で数珠を繰ります

今は子どもも少なくなり みんなで公民館に集まり 大きな輪になって かねの音に合わせ 全員で数珠を繰ります 数珠の房を額に当てると 体の悪いところがよくなったり 願い事が叶えられると言われています

> 「ずずくり」 (数珠繰り) 、新温泉町 今岡金屋(熊谷伊角)子ども会



※ 広報活動の充実に努めます。

ホームページを毎月2回更新し、活動 情報をわかりやすくお知らせします。 皆様のご意見ご要望をお寄せ下さい。

このノートは…

かならず読んで下さい 日常活動で生かして下さい ファイルをして残して下さい

各戸回覧して下さい。

予とも会育成者研究集会

あんな意見・・ごんな意見

さて、あなたは……?

平成27年11月8日(日)神戸市垂水区シーサイドホテル舞子ビラにおいて83名が参加し、子ども会育成者研究集会 を開催しました。

地域の教育力の低下や、無縁社会が広がりつつある今日、子どもの手による子ども会活動を推進し、子どもが育つ 地域活動に取り組む子ども会への社会の期待はますます大きくなっています。そこで、県下の子ども会指導者・育成者 が集い、子ども会のあり方を研究し、資質を高める研究集会を開催しました。

はじめに、県下各地で取り組む「子どもの手による子ども会活動」をスライドで紹介し、式典では、永年にわたり 子ども会活動に貢献される方々や優良単位子ども会の表彰、全子連表彰の伝達を行いました。続いてワークショップを 行い「子ども会のこれまでとこれから」をテーマに、いきいきとした魅力ある子ども会づくりに向け、活発な意見交換 をしました。

ワークショップが始まります



「今のご気分」は…

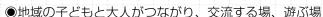
- ●何が始まるか楽しみわくわく
- ●ドキドキ、緊張している

⊚まあまあ

- ◎眠い
- ・何も考えてない ・複雑 ・恥ずかしい ・暑い ・風邪気味
- ・安心



「子ども会とは何か?」 あなたは、どう伝えますか…



- ●子どもが主体となって活動する会
- ●子どもを見守り、みんなで育てる会
- ●みんなで楽しみながら育つ場



いつも話しているのにね う伝えたらいいのかな

- ●異年齢の子ども集団、群れ遊び社会性を育む場
- ●地域の子どもの交流、仲間づくり、成長の場

子どもを取り巻く社会の状況は…

●インターネットの普及、情報社会、情報過多

●よくわからない

●親の過干渉

●少子化.

●外で遊べなくなった

私たちの子どもの頃とは 違うね



●親も子も忙しい

- ●遊び友達、時間、場所、安全がなくなった
- ●親や大人の意識の変化
- ●便利になり物があふれている
- ●ゲーム大好き
- ●子どもらしさが失われてきた
- ・車での移動が多い・インスタント食品大好き・・子どもを叱る人がいない
- ・生活経験不足 ・期待が大きすぎる ・危険 ・核家族、ひとり親家庭がふえた
- 会話不足で子どものことはあまりわからない



●地域社会とのつながりの希薄化

2

みんなで、考えよう



子ども会の役割は…

- ●地域のつながり、ネットワークづくり
- ◉異年齢遊びを通して集団を作りコミュニケーション能力を育てる
- ●きっかけ作り
- ●子どもの「生きる力」を養う
- ・活気のある子ども会作り ・父親参加 ・指導者拡大 ・存在をアッピール ・地道な活動
- ・子どもを導く ・子どもの心と体を正しく育てる ・みんなで楽しめる行事を作る
- ・社会性を育てる・思い出作り・地域活動に参加できる人を育てる
- · のびのび過ごせる居場所づくり · 保護者の意識を変える
- ・子どもの意見を取り入れできるだけ希望に答える



魅力ある子ども会作りのために 何が必要だと思う…



-子ども会は、人を育て、町をつくり - 明るく豊かな未来をつくります

- ◎子どもの手による子ども会活動に取り組む
- ●子どもや親、地域に子ども会活動の内容や意義、メリットを広報をする
- ●地域が明るく元気になるような活動をする
- ●子どもの都合を調整し、子どもを集める
- ●背伸びをしないで今の子ども会を存続継続しアピールする
- ●大人のやる気
- ●保育園や幼稚園、学校と連携する
- ●ジュニアリーダーなど若い力を育てる
- ●自治会や老人会など地域、各種団体との連携
- ●子どもを見守る
- ・校区会長の役割を減らす ・体験活動を取り入れる ・指導者確保 ・本気で子どもと接する
- ・取り組む力を育てる・・地域間交流を通じ子どもと親が楽しく取り組む・親子参加の行事を行う
- ・子ども会に入ってよかったと思える事業を実施する・・地域で大人と混じって行動できる子どもに育てる
- ・単位子ども会を元気にする ・ 積極的に楽しむ心を育てる ・ 会員が楽しめる活動の提供
- ・指導者・育成者の意識改革 ・(大人が) 子どもの手本になる



みんなで集まること 話し合うことって 大事だな



参加した感想は…

- ●楽しく交流できた
- ●いろんな意見が聞けて良かった。有意義だった
- ●ありがとう

- ●みんな同じようなことを考えていると思った
- ●勉強になった
- ●これからも頑張っていきたい
- ・魅力ある子ども会作りは前途多難 ・情報をたくさんもらえて良かった
- ・自分の意見を持った方々に出会えた・答えはわかっているが出来る力がない
- ・みんなが同様で安心した。・(問に対し)「わからない」といっても良いと言われ安心した
- ・こんな時間も必要 ・若者に期待する ・もっと意見交換したい

"子どもの手による子ども会"

子どもたちが子ども会活動に主体的に参加し、子ども自身が企画運営する子ども会活動を目指した取り組みを支援する事業です。平成27年度は191の子ども会で取り組んでいます。子ども同士が話し合うことで、コミュニケーション能力が育ち、人と協力して助け合うことを覚えます。大人は、子どもたちが考えて創る活動を見守り、励まし、育んでください。ここに地域で取り組んだ子ども会の活動事例を紹介します。 (平成27年度の取り組みから)



夏休みラジオ体操

阪神ブロック

西宮市:シティハウス上甲東園子ども会

子ども ▶ 体操の進行、スタンプ押し、景品の配布を行う。

大 人 ▶ 子ども達のサポートを行う。

感 想 ▶ 企画会議で決めたことを一人一人が責任をもって 積極的に取り組んでいた姿が見られて良かった。 会議に参加した子としなかった子の温度差があっ たので、少しフォローすればよかった。企画に携 わっている育成者だけでなく、たくさんの保護者 の方に協力してもらえるような環境を作っていき たい。

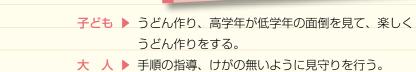




阪神ブロック

伊丹市:森本北子ども会

親子クッキング "手打ちうどん"



感 想 ▶ 高学年の子ども達だけでなく、低学年の子ども達も 後片付けなど積極的に取り組んでくれたのでうれし かった。もっと子ども達がいろんなことが出来る様

にしていっても良いなと思った。



クリスマス会

丹波ブロック

子ども ▶ 会の企画、運営、会場準備、後片付けを行う。

大 人 ▶ 企画、運営における指導、管理を行う。

感 想 ▶ 保護者も一緒に参加してみんな楽しく出来て良かった。地域の中でもあまりよく知らない子どもや保護者の方がいたので、普段からコミュニケーションをとっていこうと思った。





丹波ブロック

丹波市:下滝子ども会

クリスマス会

子ども ▶ 企画立案し、実行する。

大 人 ▶ 準備物、食材などの買い出しを行う。

感想 ▶ 子ども達同士が意見を出し合い、それぞれの意 見を取り入れながら一つのものにしていこうと することに成長を感じた。少しヒントを与える と身近にあるもので工夫して遊び道具などを作 成していたので、手を出しすぎずに子ども達自 身で取り組めるようにすることが大切だと思っ

クリスマス会

淡路ブロック

淡路市:西の町・鍵の町子ども会

子ども ▶ 全体司会、ゲームの進行、後片付けを行う。

大 人 ▶ 準備、後片付け、進行補助、プレゼントの購入を行う。

感 想 ▶ 子ども達が考え、実行している様子を見て、子ども 中心の行事がもっとあれば楽しいと思った。高学年 が低学年をサポートする場面が多く見られてうれし かった。子どもの個性を理解し、長所を尊重するこ とが大切だと思った。



淡路ブロック

淡路市:柳沢子ども会

夏祭り



子ども ▶ 出店の準備、運営を行う。

大 人 ▶ 子どもの補助を行う。

感 想 ▶ 6年生は、今までの先輩の姿を見てきたのか、自 主的に行動しており成長を感じた。子どもの意見 を待ちきれず、大人が先に意見を言ってしまう場 面があった。もっと子どもが意見を言えるように 気を付けていきたいと思った。これからも子ども が地域の人と交流できる機会を作っていきたい。



570x7 5757 5710 1510 5x115

活動の休憩時間など、ちょっとした時間でも簡単に取り組むことができます。みんなで楽しく、気軽に取り組み記録に挑戦できます。県子連に登録された記録から年間チャンピオンに賞状と盾をおくります。また、記録員の認定講習会も実施しています。子どもたちの競技会を取り組みながら、一緒に講習会を開くことができます。

楽しい活動と記録に挑戦しましょう。お問い合わせは県子連まで(078-221-4081)

ツボミスクールのご案内

「ツボミスクール」は、10歳から14歳の成長期に当たる女の子と、女性の保護者や女性指導者育・成者を対象にした学習会です。女の子の体の変化や下着の選び方について、株式会社ワコールから無償で専任の講師が派遣され楽しく学ぶことができます。下着の販売はしませんので安心して開催してください。詳しくは、県子連事務局までお問い合わせください。

(078 - 221 - 4081)



みんなと自分の胸を比べて 不安だったけど、 成長には個人差があるって知って 安心した。

「Tsubomi School」を受講して、

取り組んでみませんか



友達と一緒だから 緊張しなかったし、 ゲームもできて楽しかった。



家族で チャレンジ エコライフ

子ども会は、環境をテーマにした取り組みを進めています。 "やってみよう!"と、あなたが意識することが地球の温暖化を防ぎます。 一人ひとりが、生活の中から、出来ることから、取り組みましょう。

学校でできることはなに分な?

Step2 考えよう!

私たちの学校でできることを考えてみよう!

たくさんのムダがあるよ! 気づいたかな?





ムダをなくすためにはどうすればいい?

■こまめに電気を切ろう

教室を使わないときは こまめに電気を 消すように 心がけよう!



■ものを大切に使おう

ノートやえんぴつを最後まで 使いきって、少しでもごみを なくそう!ものを大切に することを忘れずに!

■水の流しっぱなしに注意

ぞうきんや、絵の具で よごれたパレットなどを 洗うとき、水を流しっぱ なしにしてはダメだよ。 水を大切にね!

■給食の食べ残しをなくそう



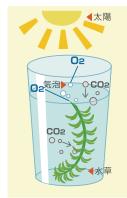
緑は二酸化炭素を吸収してくれるんだ。

木や草などの植物は、葉に光が当たると、空気の中の二酸化炭素を吸収して、酸素 (ONをはもだす、米全成と呼ばれる働きをしているんだ

素 (O2)をはきだす、光合成と呼ばれる働きをしているんだ。 この光合成は、ふだん目に見えないけれど、目に見えるようにする方法を紹介するよ。実験してみよう!

用意するもの

コップ、水、水草 (オオカナダモなど、茎が太めのもの)



- 実験手順 -

- 1. 水草の根元のほうの茎を斜めに手 で切る。なるべく切り口が長くなる ようにします。
- 2. コップに水を入れ、 水草を逆さまに入れて、太陽の光 をあてよう。
- 3. しばらくすると、茎から気泡がぶく ぶく出てきます。 これが水草がはきだした酸素だよ!



本や草を大切にすることが地球環境を守る第一歩。私たちの家の近くや公園、学校には緑があるかな? 町に出かけて脚べてみよう!

10

エコマークって知ってる? エコマークがついているノートやえんびつは、地球環境のことを考えている商品です。 買い物をするときは、このマークを探して、くらしと環境について考えてみよう。 ■こども向けの環境情報を調べるなら (その 2) CGER eco 倶楽部【(独) 国立環境研究所】http://www.cger.nies.go.jp/ja/ecoclub/

11

公益財団法人ひょうご環境創造協会発行 こどもエコチェック手帳から

こどもエコチェック手帳に関するお問い合わせ先は ▶▶ 兵庫県地球温暖化防止活動推進センター 078-735-2738 へ

みなさま、ご協力 ありがとうございました

台風第18号等大雨被害緊急募金

323,782円

9月9日から11日にかけて、関東・東北地方など広い範囲で大きな被害が発生しました。 成27年10月1日から12月31日まで、皆様に募金のご協力をお願いし323,782円の募金が寄せられました。お 預かりした募金は、公益社団法人全国子ども会連合会を通じ子どもたちの活動支援に役立てられるようお届 けしました。

2015ネパール大地震への災害義援金 44.879円

平成27年4月25日にネパールで発生した地震被害についても、平成27年6月1日から 12月31日まで、ご協力をお願いし44,879円の募金が寄せられました。お預かりした募金 は、兵庫県ユニセフ協会を通じ子どもたちの支援に役立てられるようお届けしました。



県子ども会連合会 4月~6月 (平成28年)

4月21日(木)	県下各市、町子連事務局長及び事務担当者研修会
5月19日(木)	第30回 理事会
6月4日(土)	第31回 理事会
6月4日(土)	第11回 総 会
6月4日(土)	



子どもらが公園のベンチに集まっている姿をよく見かけます。近づ いてみると、めいめいが携帯ゲーム機で黙々と遊んでいました。 ☆ 何をしとんねん! ☆ せっかく友達がいるんだから、背中合 わせに遊ばなくともいいのに・・・



「うるさいぞー!」と言われるくらい元気に走り回ってほしいな~

児童虐待24時間ホットライン



中央こども家庭センター TEL 078-921-9119 西宮こども家庭センター TEL 079-874-9119 TEL 078-382-2525 神戸市こども家庭センター (児童虐待夜間休日相談 TEL 078-382-1900) 姫路こども家庭センター TEL 079-294-9119

豊岡こども家庭センター TEL 0796-22-9119

ひょうごユースケアネット ほっとらいん相談

○実施日時

月·火·水·金·土曜日(週5回) 10:00~12:00&13:00~16:00 ※上記が祝日及び年末年始(12/29~1/3) にあたる場合はお休みです。

○専用ダイヤル (078) 977-7555

※専門スタッフによる電話相談のみです。

※相談料は無料です。



事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2丁目1番1号 県福祉センター内 一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 育成会ノート係 TEL 078-221-4081 078-230-9667 FAX 078-230-9670 月~金(9:00~17:00) e-mail aar16910@par.odn.ne.jp

http://www1.odn.ne.jp/~aar16910

この育成会ノート「あそぼう」は地域で回覧し、皆さんでご覧下さい。